

# 資料編

## 決 算 状 況 一 覧 表

( 板 橋 区 )

(平成元年度)

国勢調査人口		面 積	人口密度	人口集中地区人口	人 口	
60年	505,556人	31.90km <sup>2</sup>	15,848人	505,556人	2.4.1	509,714人
55年	498,266人	31.90km <sup>2</sup>	15,620人	498,266人	元.4.1	510,508人
区 分	元年度	63年度	増減率	区 分	元年度	63年度
歳入総額 A	千円 135,086,213	千円 120,680,740	% 11.9	基準財政需要額	千円 81,403,871	千円 77,508,392
歳出総額 B	130,864,659	116,441,949	12.4	基準財政収入額	千円 39,799,657	千円 37,272,615
歳入歳出差引額 (A) - (B) C	4,221,554	4,238,791	△ 0.4	標準財政規模	千円 88,288,153	千円 83,952,421
翌年度へ繰り 越すべき財源 D	378,108	1,181,206	△ 68.0	財政力指数	0.47	0.47
実質収支 (C) - (D) E	3,843,446	3,057,585	25.7	実質収支比率	4.4%	3.6%
単年度収支 F	785,861	294,550	166.8	公債費比率	5.9%	5.8%
積立金 G	2,100,000	2,900,000	△ 27.6	経常収支比率	67.1%	71.5%
繰上償還金 H	2,901	0	皆 増	地方債現在高	千円 42,291,425	千円 39,637,098
積立金 取崩し額 I	2,500,000	2,500,000	0	債務負担行為額	千円 6,029,319	千円 9,690,599
実質単年度収支 (F) + (G) + (H) - (I) J	388,762	694,550	△ 44.0	収益事業収入	千円 272,353	千円 208,838
職 員 数 等 の 状 況						
区 分	2. 4. 1			元. 4. 1		
	職員数	一人当り 平均給 料月額	新規採 用者数	職員数	一人当り 平均給料 月額	
普 通 会 計	一 般 職 員	人 4,413	千円 260	人 131	人 4,398	千円 249
	うち技能 労働者	1,269	270	16	1,328	257
	教 育 員	13	254	0	13	238
	臨 時 員	0	0	0	0	0
	小 計	4,426	259	131	4,411	249
その他の会計	75	266	0	75	247	
合 計	4,501	260	131	4,486	249	
積 立 金 の 年 度 状 況	区 分	財調基金	特定目的 基 金	合 計		
	63年度末	千円	千円	千円		
	現在高	6,904,618	9,275,385	16,180,003		
	積 立 金 取 崩 し 額	2,100,000	4,072,472	6,172,472		
元年度末 現在高	6,504,618	13,347,857	19,852,475			

## 資料 1

歳 入				性 質 別 歳 出						
区 分	決算額(千円)	構成比 %	増減率 %	区 分	決算額(千円)	構成比 %	増減率 %	一般財源等 (千円)	経 常 一般財源(千円)	経常収支 比率(%)
特別区税	39,921,703	29.5	4.1	人件費	31,090,946	23.8	8.2	28,248,706	27,917,303	31.0
地方譲与税	2,279,264	1.7	246.8	うち職員給	23,683,528	18.1	4.7	21,035,150	21,035,150	23.4
利子割交付金	3,734,302	2.8	69.4	扶助費	22,410,638	17.1	1.3	8,444,676	8,379,134	9.3
自動車取得税交付金	1,838,369	1.4	6.0	公債費	5,278,374	4.0	△ 16.4	5,247,392	5,232,687	5.8
財政調整交付金	42,875,894	31.7	2.7	元利償還	5,278,374	4.0	△ 16.4	5,247,392	5,232,687	5.8
普通交付金	41,604,214	30.8	3.4	一借利子	0	0	—	0	0	—
特別交付金	1,271,680	0.9	△ 15.5	小 計	58,779,958	44.9	2.8	41,940,774	41,529,124	46.1
交通安全対策特別交付金	86,796	0.1	△ 11.7	物件費	18,541,637	14.2	18.8	15,474,107	13,671,592	15.2
小 計	90,736,328	67.2	7.0	維持補修費	1,138,831	0.9	△ 24.8	1,058,519	1,057,194	1.2
分担金・負担金	3,147,406	2.3	1.9	補助費等	4,374,885	3.3	30.2	3,615,654	2,903,194	3.2
使用料	1,488,184	1.1	7.5	積立金	6,172,472	4.7	△ 22.4	5,293,478		
手数料	289,370	0.2	1.9	投資・出資金	500,000	0.4	4,445.5	500,000		
国庫支出金	13,065,544	9.7	11.6	貸付金	1,919,960	1.5	30.2	303,484		
都支出金	4,480,420	3.3	10.6	繰出金	10,433,921	8.0	17.8	10,338,552	1,225,831	1.4
財産収入	1,779,369	1.3	72.9	繰上充用金	0	0	—	0	経常経費充当の	
寄附金	21,629	0.0	278.3	普通建設事業費	28,987,555	22.1	41.6	17,602,594	一般財源	
繰入金	5,220,538	3.9	101.4	補助事業費	3,357,043	2.5	65.7	8,583,372	60,386,935 千円	
繰越金	4,238,791	3.1	38.2	単独事業費	25,630,512	19.6	39.0	16,744,222	歳入経常一般財源	
諸収入	5,130,634	3.8	△ 7.3	災害復旧事業費	0	0	—	0	89,985,434 千円	
うち収益事業	272,353	0.2	30.4	失業対策事業費	15,440	0.0	△ 22.0	15,440		
地方債	5,488,000	4.1	75.0							
合計	135,086,213	100	11.9	合計	130,864,659	100	12.4	96,142,602		
目的別歳出				特別区税						
区 分	決算額(千円)	構成比(%)	増減率(%)	一般財源等(千円)	構成比(%)	区 分	決算額(千円)	構成比(%)	増減率(%)	
議会費	782,179	0.6	4.2	781,902	0.8	特別区民税	36,798,293	92.1	8.9	
総務費	17,236,094	13.2	△ 4.4	14,188,888	14.8	軽自動車税	147,536	0.4	4.5	
民生費	45,995,749	35.2	16.8	28,757,310	29.9	特別区たばこ税	2,436,842	6.1	皆増	
衛生費	7,120,574	5.4	11.9	4,028,908	4.2	鉦産税	0	0	—	
労働費	416,387	0.3	3.0	266,265	0.3	その他	0	0	—	
農林水産業費	138,382	0.1	27.8	136,192	0.1	旧 法 税	たばこ消費税	241,257	0.6	△ 90.9
商工費	1,790,384	1.4	12.5	738,023	0.8		電気税	282,756	0.7	△ 83.3
土木費	26,060,530	19.9	38.4	18,186,475	18.9		ガス税計	15,019	0.1	△ 76.9
消防費	1,290,652	1.0	△ 19.2	1,218,595	1.3	合計	39,921,703	100	4.1	
教育費	24,743,150	18.9	7.3	22,580,448	23.5	特別区民税徴収率				
災害復旧費	0	0	—	0	0	現年課税分	滞納繰越分	合計		
公債費	5,285,028	4.0	△ 16.4	5,254,046	5.4	%	%	%		
諸支出金	5,550	0.0	0.9	5,550	0.0					
財政調整納付金	0	0	—	0	0					
合計	130,864,659	100	12.4	96,142,602	100	96.8	30.5	92.3		

## (板橋区)

(平成28年度)

国勢調査人口	面積	人口密度	人口集中地区人口	人口	
27年 561,916人	32.22km <sup>2</sup>	17,440人	561,916人	29.4.1	558,809人
22年 535,824人	32.17km <sup>2</sup>	16,656人	535,824人	28.4.1	553,257人

区分	28年度	27年度	増減率	区分	28年度	27年度
歳入総額 A	千円 204,806,845	千円 202,709,834	% 1.0	基準財政需要額	千円 118,712,181	千円 117,688,560
歳出総額 B	200,476,870	198,544,335	1.0	基準財政収入額	千円 52,848,947	千円 51,825,627
歳入歳出差引額 (A) - (B) C	4,329,975	4,165,499	3.9	標準財政規模	千円 125,958,466	千円 124,269,655
翌年度へ繰り 越すべき財源 D	0	82,863	皆減	財政力指数	0.44	0.43
実質収支 (C) - (D) E	4,329,975	4,082,636	6.1	実質収支比率	3.4%	3.3%
単年度収支 F	247,339	△ 621,924		公債費負担比率	2.8%	5.2%
積立金 G	14,431	606,270	△ 97.6	実質公債費比率	△ 4.2%	△ 3.6%
繰上償還金 H	0	0	-	経常収支比率	83.5%	83.2%
積立金 取崩し額 I	0	0	-	地方債現在高	千円 33,318,449	千円 33,726,908
実質単年度収支 (F) + (G) + (H) - (I) J	261,770	△ 15,654		債務負担行為額	千円 9,911,882	千円 10,941,682

職員数等の状況							区分	財政調整基金	減債基金	その他特定 目的基金	合計					
区分	29. 4. 1			28. 4. 1		積立金の 28年度の 状況										
	職員数	一人当り 平均給料 月額	新規採用 職員数	職員数	一人当り 平均給料 月額		27年度末 現在高	千円	千円	千円	千円					
普 通 会 計	一般職員	人 3,362	円 300,545	人 109	人 3,359	円 301,773	立 金 の 年 度 調 整 額	19,070,941	155,602	25,139,193	44,365,736					
	うち技能 労務	393	298,827	0	403	297,345						積立額	14,431	0	5,561,757	5,576,188
	教育 公務員	14	356,248	1	13	362,317						取崩額	0	600,000	1,933,736	2,533,736
	臨時 職員	0	-	0	0	-						調整額	0	600,000	0	600,000
	小計	3,376	300,776	110	3,372	302,006										
その他の会計	194	292,055	11	191	298,765											
合計	3,570	300,302	121	3,563	301,833	28年度末 現在高	19,085,372	155,602	28,767,214	48,008,188						

(注1) 「実質公債費比率」は19年度決算から、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定する。

歳入				性質別歳出						
区分	決算額(千円)	構成比 %	増減率 %	区分	決算額(千円)	構成比 %	増減率 %	一般財源等 (千円)	経常一般財源 (千円)	経常収支 比率(%)
特別区税	44,973,474	22.0	2.7	人件費	32,616,303	16.3	1.4	31,108,017	30,423,326	24.1
地方譲与税	779,443	0.4	0.9	うち職員給	22,137,439	11.0	0.2	21,125,459	21,125,459	16.7
利子割交付金	162,218	0.1	△ 72.4	うち退職金	2,978,429	1.5	13.8	2,978,429	2,327,653	1.8
配当割交付金	529,432	0.3	△ 25.1	扶助費	79,413,184	39.6	3.3	28,434,749	28,434,540	22.5
株式等譲渡所得 割交付金	307,776	0.2	△ 55.8	公債費	3,765,070	1.9	△ 46.2	3,765,070	3,765,070	3.0
地方消費税交付金	11,234,634	5.5	△ 9.2	元利償還金	3,765,070	1.9	△ 46.2	3,765,070	3,765,070	3.0
ゴルフ場利用税交付金	4,429	0.0	△ 2.2	一時借入金利子	0	0.0	-	0	0	0.0
自動車取得税交付金	354,660	0.2	2.1	義務的経費計	115,794,557	57.8	△ 0.2	63,307,836	62,622,936	49.5
地方特例交付金	356,549	0.2	3.8	物件費	34,756,120	17.3	4.9	29,110,969	25,630,350	20.3
財政調整交付金	67,729,497	33.1	0.6	維持補修費	1,006,625	0.5	6.6	944,316	942,892	0.7
普通交付金	65,863,234	32.2	0.0	補助費等	7,416,694	3.7	△ 0.7	5,783,771	4,209,659	3.3
特別交付金	1,866,263	0.9	25.7	積立金	5,576,188	2.8	△ 17.9	5,517,243		
交通安全対策 特別交付金	55,935	0.0	△ 4.1	投資・出資金	0	0.0	-	0		
一般財源計	126,488,047	61.8	△ 0.4	貸付金	205,707	0.1	967.6	193,190	0	0.0
分担金・負担金	3,058,661	1.5	5.0	繰出金	21,081,735	10.5	12.5	18,378,813	12,094,051	9.6
使用料	3,747,160	1.8	2.2	繰上充用金	0	0.0	-	0	0	0.0
手数料	774,075	0.4	△ 1.0	その他経費計	70,043,069	34.9	4.4	59,928,302	42,876,952	33.9
国庫支出金	45,107,368	22.0	3.1	普通建設事業費	14,639,244	7.3	△ 5.0	6,912,170		
都支出金	13,083,063	6.4	1.6	補助事業費	2,679,809	1.3	△ 2.3	436,564	※ 経常経費充当 一般財源等	
財産収入	161,884	0.1	△ 16.7	単独事業費	11,959,435	6.0	△ 5.6	6,475,606	105,499,888 千円	
寄附金	52,334	0.0	△ 74.4	うち人件費	673,481	0.3	2.9	619,976	※ 歳入経常一般財源等 126,407,678 千円	
繰入金	2,837,141	1.4	1,430.1	災害復旧事業費	0	0.0	-	0		
繰越金	4,165,499	2.0	△ 14.8	失業対策事業費	0	0.0	-	0		
諸収入	2,347,613	1.1	0.0	投資的経費計	14,639,244	7.3	△ 5.0	6,912,170		
地方債	2,984,000	1.5	△ 22.8							
特定財源計	78,318,798	38.2	3.5							
合計	204,806,845	100	1.0	合計	200,476,870	100	1.0	130,148,308		

目的別歳出				特別区税					
区分	決算額(千円)	構成比(%)	増減率(%)	一般財源等(千円)	構成比(%)	区分	決算額(千円)	構成比(%)	増減率(%)
議会費	903,067	0.5	△ 6.9	902,829	0.7	特別区民税	41,090,662	91.4	3.1
総務費	18,482,465	9.2	△ 2.7	16,330,074	12.5	軽自動車税	240,673	0.5	31.1
民生費	121,824,174	60.8	4.6	64,976,781	49.9	特別区たばこ税	3,641,275	8.1	△ 3.4
衛生費	14,585,490	7.3	1.9	12,067,227	9.3	鉱産税	0	0.0	-
労働費	136,719	0.1	△ 47.3	115,486	0.1	入湯税	864	0.0	△ 15.1
農林水産業費	100,249	0.1	△ 2.6	84,364	0.1	法定外普通税	0	0.0	-
商工費	1,215,334	0.6	△ 20.2	885,481	0.7	合計	44,973,474	100	2.7
土木費	11,103,911	5.5	14.9	7,245,892	5.6	特別区民税徴収率			
消防費	483,561	0.2	△ 30.3	472,784	0.4	現年課税分	滞納繰越分	合計	
教育費	27,876,176	13.9	△ 2.2	23,301,666	17.9	98.1%	40.1%	94.9%	
災害復旧費	0	0.0	-	0	0.0	公営事業・公営企業会計			
公債費	3,765,724	1.9	△ 46.2	3,765,724	2.9	区分	決算額(千円)	増減率(%)	普通会計 繰入繰出額
諸支出金	0	0.0	-	0	0.0	国民健康保険	歳入 69,659,472	0.1	9,203,237
合計	200,476,870	100	1.0	130,148,308	100	事業会計	歳出 66,658,419	△ 2.7	0
						後期高齢者医療	歳入 6,556,610	4.5	1,211,987
						事業会計	歳出 6,442,371	4.4	80,957
						介護保険事業	歳入 38,153,193	4.0	6,116,145
						(保険事業)	歳出 37,140,163	2.4	222,448
						介護保険事業	歳入 13,146	△ 31.1	13,107
						(介護サービス)	歳出 13,146	△ 31.1	0
						公営企業会計	歳入 40,167	△ 58.0	40,167
						(介護サービス)	歳出 40,167	△ 58.0	0

(注) 「公営事業・公営企業会計」欄の「普通会計繰入繰出額」の単位は、「千円」である。

## 決算状況一覽表

国	調	人	口	面	積	人	口	密	度	人	口	集	中	地	区	人	口
60年		8,354,615人		597.89 <sup>千㎡</sup>		13,973人				8,354,615人		2.4.1		8,231,678人			
55年		8,351,893人		591.94 <sup>千㎡</sup>		14,109人				8,351,893人		元.4.1		8,278,088人			

区	分	平成元年度	昭和63年度	増減率	区	分	平成元年度	昭和63年度
		百万円	百万円	%			百万円	百万円
歳入総額	A	2,403,004	2,266,728	6.0	基準財政需要額		1,494,014	1,417,406
歳出総額	B	2,280,141	2,156,897	5.7	基準財政収入額		860,859	820,790
歳入歳出差引額 (A) - (B)	C	122,863	109,831	11.9	標準財政規模		1,643,570	1,560,001
翌年度に繰り 越すべき財源	D	32,932	27,452	20.0	財政力指数		0.58	0.58
実質収支 (C) - (D)	E	89,931	82,379	9.2	実質収支比率		5.5%	5.3%
単年度収支	F	7,552	△1,314	674.8	公債費比率		5.2%	5.1%
積立金	G	22,389	28,717	△22.0	經常収支比率		61.3%	61.3%
繰上償還金	H	1,060	2,323	△54.4	地方債現在高		643,139	649,382
積立金取崩し額	I	9,750	13,759	△29.1	債務負担行為額		253,528	205,706
実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I)	J	21,251	15,967	33.1	収益事業経費		6,744	5,123

職 員 数 等 の 状 況						積	立	金	の	状	況	区	分	財政調整基金	その他特定 目的基金	合	計					
区	分	2.4.1			元.4.1													63年度末 現在高	百万円	百万円	百万円	
		職員数	一人当り平均 給料月額	新規採用 職員数	職員数																	一人当り平均 給料月額
普 通 会 計	一般職員	79,259		2,762	79,059		元年度	積立額	26,542	224,955	251,497	元年度	取崩額	9,750	66,560	76,310	調整額					
	うち 技能労務	23,150		366	23,790																	
	教育公務員	1,267		100	1,290																	
	臨時職員	53		2	59																	
	小計	80,579		2,864	80,408																	
その他の会計	1,559		29	1,568		元年度末 現在高	146,349	707,037	853,386													
合計	82,138		2,893	81,976																		

歳 入				性 質 別 歳 出						
区 分	決 算 額	構 成 比	増 減 率	区 分	決 算 額	構 成 比	増 減 率	一 般 財 源 等	経 常 一 般 財 源	経 常 収 支 比 率
	百万円	%	%		百万円	%	%	百万円	百万円	%
特別区税	871,692	36.3	0.5	人件費	564,632	24.8	6.2	523,761	516,495	30.7
地方譲与税	50,638	2.1	348.2	うち職員給	431,763	18.9	4.5	394,364	393,622	23.4
利子割交付金	77,566	3.2	70.4		-	-	-	-	-	-
自動車取得税交付金	31,647	1.3	6.1	扶助費	284,772	12.5	1.4	115,135	114,998	6.8
財政調整交付金	669,213	27.8	6.0	公債費	99,173	4.3	13.7	97,805	85,784	5.1
普通交付金	635,811	26.5	5.9	元利償還金	99,056	4.3	13.7	97,688	85,667	5.1
特別交付金	33,402	1.4	8.2	一時借入金利子	117	0.0	8.3	117	117	0.0
交通安全交付金	1,414	0.1	△ 8.9	義務的経費計	948,577	41.6	5.5	736,701	717,277	42.7
小 計	1,702,170	70.8	7.3	物件費	269,108	11.8	13.1	215,610	205,847	12.2
分担金・負担金	39,179	1.6	0.8	維持補修費	44,173	1.9	0.3	35,525	27,376	1.6
使用料	29,920	1.2	11.0	補助費等	92,043	4.0	24.6	77,029	57,011	3.4
手数料	5,890	0.2	0.9	積立金	246,845	10.8	△ 3.0	208,471		
国庫支出金	161,442	6.7	7.5	投資・出資金	7,237	0.3	43.8	7,228		
都支出金	72,239	3.0	6.0	貸付金	29,473	1.3	41.9	9,073	3,100	0.2
財産収入	50,463	2.1	△ 5.9	繰出金	87,154	3.8	△ 7.8	84,401	19,628	1.2
寄附金	2,999	0.1	△ 39.0	繰上充用金	0	0.0	0.0	0	0	0.0
繰入金	81,022	3.4	48.4	その他経費計	776,033	34.0	6.2	637,337	312,962	18.6
繰越金	105,179	4.4	8.6	普通建設事業費	555,279	24.4	5.4	361,667		
諸収入	99,029	4.1	5.0	補助事業費	51,195	2.2	22.5	16,441		
うち収益事業	6,744	0.3	31.6	単独事業費	504,084	22.1	4.0	345,226	1,030,239	百万円
地方債	53,472	2.2	△ 37.7	うち人件費	-	-	-	-		
				災害復旧事業費	19	0.0	皆増	15		
				失業対策事業費	233	0.0	△ 20.2	233	1,680,964	百万円
				投資的経費計	555,531	24.4	5.4	361,915		
合 計	2,403,004	100.0	6.0	合 計	2,280,141	100.0	5.7	1,735,953		

目 的 別 歳 出				特 別 区 税					
区 分	決 算 額	構 成 比	増 減 率	一 般 財 源 等	構 成 比	区 分	決 算 額 (百万円)	構 成 比 (%)	増 減 率 (%)
	百万円	%	%	百万円	%	特 別 区 民 税	795,052	91.2	5.9
議会費	15,862	0.7	3.2	15,861	0.9	軽自動車税	2,504	0.3	2.2
総務費	455,207	20.0	7.1	367,556	21.2	特別区たばこ税	60,360	6.9	皆増
民生費	658,226	28.9	5.5	458,392	26.4	釵産税	0	0.0	500.0
衛生費	103,391	4.5	3.0	60,842	3.5	旧法による税			
労働費	7,067	0.3	8.1	5,008	0.3	たばこ消費税・電気税・ガス税	13,776	1.5	△ 87.9
農林水産業費	989	0.0	18.3	876	0.1	合 計	871,692	100.0	0.5
商工費	43,122	1.9	4.7	20,635	1.2				
土木費	426,485	18.7	1.8	296,508	17.1				
消防費	18,363	0.8	37.4	16,689	1.0				
教育費	448,656	19.7	7.1	392,850	22.6				
災害復旧費	19	0.0	皆増	15	0.0				
公債費	99,311	4.4	13.7	97,943	5.6				
諸支出金	788	0.0	△ 61.9	123	0.0				
財政調整納付金	2,655	0.1	△ 25.4	2,655	0.2				
合 計	2,280,141	100.0	5.7	1,735,953	100.0				

# 決算状況一覽表

国 調 人 口	面 積	人 口 密 度	人 口 集 中 地 区 人 口	人 口
27年	9,272,740 人	626.70 <small>km<sup>2</sup></small>	14,796 人	9,272,740 人
22年	8,945,695 人	621.83 <small>km<sup>2</sup></small>	14,386 人	8,945,695 人

区 分	平成28年度	平成27年度	増減率	区 分	平成28年度	平成27年度
	千円	千円	%		千円	千円
歳入総額 A	3,728,106,714	3,647,001,495	2.2	基準財政需要額	2,066,009,683	2,035,619,927
歳出総額 B	3,602,554,731	3,504,316,454	2.8	基準財政収入額	1,142,928,026	1,098,769,037
歳入歳出差引額 (A) - (B) C	125,551,983	142,685,041	△ 12.0	標準財政規模	2,268,864,343	2,226,127,605
翌年度に繰り越すべき財源 D	13,004,312	16,066,203	△ 19.1	臨時財政対策債発行可能額	—	—
実質収支 (C) - (D) E	112,547,671	126,618,838	△ 11.1	財政力指数	0.54	0.53
単年度収支 F	△ 14,071,167	8,048,976		実質収支比率	5.0 %	5.7 %
積立金 G	37,611,483	76,530,337	△ 50.9	經常収支比率	79.3 %	77.8 %
繰上償還金 H	0	617,238	皆減	地方債現在高	514,771,358	514,399,254
積立金取崩し額 I	28,436,720	10,470,052	171.6	債務負担行為額	437,638,670	456,080,672
実質単年度収支 J (F)+(G)+(H)-(I)	△ 4,896,404	74,726,499				

平成28年度決算に基づく健全化判断比率				※〔 〕書きは、早期健全化基準			
区 分	平成28年度	平成27年度	区 分	平成28年度	平成27年度		
実質赤字比率	— %	— %	実質公債費比率	△ 2.8 %	△ 2.3 %		
	[ ] %	[ ] %		[ ] %	[ ] %		
連結実質赤字比率	— %	— %	将来負担比率	— %	— %		
	[ ] %	[ ] %		[ ] %	[ ] %		

職 員 数 等 の 状 況						積 立 金 の 状 況	区 分	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	合 計				
区 分	29.4.1			28.4.1								千円	千円	千円	千円
	職員数	一人当たり平均給料月額	新規採用職員数	職員数	一人当たり平均給料月額										
普 通 会 計	一般職員	57,371		2,283	56,864	27年度末現在高	621,046,601	67,000,028	918,306,761	1,606,353,390					
	うち技能労務	7,049		37	7,262										
	教育公務員	1,098		77	1,095										
	臨時職員	0		0	0										
小 計	58,469		2,360	57,959	28年度調整額	28,436,720	9,205,581	51,346,265	88,988,566						
その他の会計	2,636		136	2,642						△ 25,992	816,906	△ 89,823	701,091		
合 計	61,105		2,496	60,601	28年度末現在高	652,962,341	66,293,998	1,025,587,642	1,744,843,981						



区 名 東京都特別区

歳 入				性 質 別 歳 出						
区 分	決 算 額	構 成 比	増 減 率	区 分	決 算 額	構 成 比	増 減 率	一 般 財 源 等	経 常 一 般 財 源	経 常 収 支 比 率
	千円	%	%		千円	%	%	千円	千円	%
特 別 区 税	1,040,543,999	27.9	3.2	人 件 費	598,127,743	16.6	0.8	551,491,398	542,367,196	23.5
地 方 譲 与 税	14,521,234	0.4	0.2	うち職員給	391,884,526	10.9	△ 0.5	363,779,637	358,835,244	15.6
利 子 割 交 付 金	3,684,394	0.1	△ 72.0	うち退職金	51,147,561	1.4	9.5	51,147,561	43,746,586	1.9
配 当 割 交 付 金	12,044,857	0.3	△ 24.1	扶 助 費	1,104,701,219	30.7	5.4	429,697,109	427,528,893	18.5
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	7,035,222	0.2	△ 55.2	公 債 費	70,532,681	2.0	△ 20.6	70,448,760	70,448,760	3.1
地 方 消 費 税 交 付 金	230,086,868	6.2	△ 9.3	元 利 償 還 金	70,530,406	2.0	△ 20.6	70,446,485	70,446,485	3.1
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	38,358	0.0	△ 0.6	一 時 借 入 金 利 子	2,275	0.0	62.7	2,275	2,275	0.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	6,150,352	0.2	1.2	義 務 的 経 費 計	1,773,361,643	49.2	2.5	1,051,637,267	1,040,344,849	45.1
地 方 特 例 交 付 金	4,461,164	0.1	1.3	物 件 費	589,415,056	16.4	3.6	498,292,241	453,943,802	19.7
財 政 調 整 交 付 金	987,804,199	26.5	△ 0.9	維 持 補 修 費	31,449,603	0.9	4.1	28,122,456	28,120,924	1.2
普通交付金	937,587,764	25.1	△ 0.9	補 助 費 等	175,128,585	4.9	△ 7.1	140,470,508	108,471,031	4.7
特別交付金	50,216,435	1.3	0.0	積 立 金	203,211,097	5.6	△ 12.4	188,616,196		
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	969,589	0.0	△ 5.0	投 資 ・ 出 資 金	6,000	0.0	△ 76.0	6,000		
一 般 財 源 計	2,307,340,236	61.9	△ 0.9	貸 付 金	20,510,357	0.6	△ 9.5	4,150,655	127,224	0.0
分 担 金 ・ 負 担 金	36,235,632	1.0	9.4	繰 出 金	329,571,024	9.1	0.9	284,253,604	197,635,074	8.6
使 用 料	89,762,848	2.4	4.2	繰 上 充 用 金	0	0.0	—	0	0	0.0
手 数 料	15,915,482	0.4	△ 0.6	そ の 他 経 費 計	1,349,291,722	37.5	△ 1.4	1,143,911,660	788,298,055	34.2
国 庫 支 出 金	652,858,470	17.5	7.4	普 通 建 設 事 業 費	479,710,516	13.3	18.4	230,290,380		
都 支 出 金	242,369,119	6.5	8.9	補 助 事 業 費	148,090,984	4.1	23.5	37,934,158		
財 産 収 入	18,720,177	0.5	△ 57.9	単 独 事 業 費	331,619,532	9.2	16.3	192,356,222	1,828,642,904	千円
寄 附 金	4,386,315	0.1	△ 12.0	う ち 人 件 費	13,889,989	0.4	12.4	13,532,429		
繰 入 金	103,293,998	2.8	58.6	災 害 復 旧 事 業 費	190,850	0.0	32.3	50,850	2,305,894,042	千円
繰 越 金	119,118,072	3.2	3.5	失 業 対 策 事 業 費	0	0.0	—	0		
諸 収 入	73,635,665	2.0	△ 1.4	投 資 的 経 費 計	479,901,366	13.3	18.4	230,341,230		
地 方 債	64,470,700	1.7	35.0							
特 定 財 源 計	1,420,766,478	38.1	7.8							
合 計	3,728,106,714	100.0	2.2	合 計	3,602,554,731	100.0	2.8	2,425,890,157		

目 的 別 歳 出				特 別 区 税					
区 分	決 算 額	構 成 比	増 減 率	区 分	決 算 額 (千円)	構 成 比 (%)	増 減 率 (%)		
議 会 費	18,274,910	0.5	△ 6.7	特 別 区 民 税	955,129,587	91.8	3.7		
総 務 費	445,784,051	12.4	△ 9.3	軽 自 動 車 税	3,705,188	0.4	29.0		
民 生 費	1,855,630,551	51.5	4.6	特 別 区 た ば こ 税	81,096,165	7.8	△ 3.5		
衛 生 費	262,474,467	7.3	2.5	釵 産 税	0	0.0	—		
労 働 費	7,551,114	0.2	6.0	入 湯 税	289,559	0.0	13.4		
農 林 水 産 業 費	1,124,017	0.0	7.1	法 定 外 普 通 税	323,500	0.0	△ 23.1		
商 工 費	41,683,559	1.2	△ 6.9	合 計	1,040,543,999	100.0	3.2		
土 木 費	368,331,748	10.2	11.5	特 別 区 民 税 徴 収 率					
消 防 費	36,473,010	1.0	40.9	現 年 課 税 分 (%)	98.5	滞 納 繰 越 分 (%)	36.9	合 計 (%)	96.0
教 育 費	493,769,620	13.7	6.3	公 営 事 業 ・ 公 営 企 業 会 計					
災 害 復 旧 費	190,850	0.0	32.3	区 分	決 算 額 (千円)	増 減 率 (%)	普 通 会 計 繰 入 繰 出 額		
公 債 費	70,584,452	2.0	△ 20.6	国 民 健 康 保 険	歳 入 1,111,821,943	△ 1.9	128,008,264		
諸 支 出 金	682,382	0.0	106.2	事 業 会 計	歳 出 1,083,832,657	△ 2.6	4,593,361		
合 計	3,602,554,731	100.0	2.8	後 期 高 齢 者 医 療	歳 入 124,495,441	4.1	20,759,896		
				事 業 会 計	歳 出 121,172,616	4.5	2,001,042		
				介 護 保 険 事 業	歳 入 638,568,808	3.3	96,036,912		
				( 保 険 事 業 )	歳 出 620,310,552	2.5	2,502,760		
				介 護 保 険 事 業	歳 入 2,339,744	△ 13.1	1,252,352		
				( 介 護 サ ー ビ ス )	歳 出 2,339,744	△ 13.1	0		
				公 営 企 業 会 計	歳 入 15,103,796	17.6	11,761,906		
				( 介 護 サ ー ビ ス )	歳 出 15,103,796	17.6	0		
				公 営 企 業 会 計	歳 入 2,493,800	△ 3.2	709,486		
				( 駐 車 場 )	歳 出 2,492,917	△ 3.2	493,298		

(注) 「公営事業・公営企業会計」欄の「普通会計繰入繰出額」の単位は「千円」である。

## 職 員 数 の 推 移

資料2

(単位:人、%)

区 分	元 年 度		5 年 度		10 年 度		15 年 度		20 年 度	
職 員 数 (現 員)	4,432	100	4,433	100	4,196	95	4,193	95	3,648	82
	0.2	△ 0.3	△ 1.5	△ 2.4	△ 1.9					
職 員 定 数	4,478	100	4,478	100	4,248	95	4,287	96	3,779	84
	0.6	0	△ 1.6	△ 1.5	△ 1.5					
財 調 定 数	4,243	100	4,239	100	3,900	92	4,176	98	3,766	89
	0.1	△ 0.1	0.1	0.8	△ 0.4					

区 分	21 年 度		22 年 度		23 年 度		24 年 度		25 年 度	
職 員 数 (現 員)	3,568	81	3,535	80	3,511	79	3,481	79	3,440	78
	△ 2.2	△ 0.9	△ 0.7	△ 0.9	△ 1.2					
職 員 定 数	3,710	83	3,653	82	3,628	81	3,572	80	3,556	79
	△ 1.8	△ 1.5	△ 0.7	△ 1.5	△ 0.4					
財 調 定 数	3,785	89	3,268	77	3,269	77	3,262	77	3,150	74
	0.5	△ 13.7	0.0	△ 0.2	△ 3.4					

区 分	26 年 度		27 年 度		28 年 度	
職 員 数 (現 員)	3,444	78	3,419	77	3,441	78
	0.1	△ 0.7	0.6			
職 員 定 数	3,499	78	3,482	78	3,484	78
	△ 1.6	△ 0.5	0.1			
財 調 定 数	3,161	74	3,110	73	3,068	72
	0.3	△ 1.6	△ 1.4			

(注)① 各年度4月1日現在とする。

② 下段右は対前年度伸び率

③ 下段左は元年度を100とした数値

④ 特別職及び教育長は含まない。

⑤ 職員数(現員)には、病気休職者・育児休業者は含まない。

## 基準財政需要額及び基準財政収入額の推移

(単位:百万円、%)

区 分		元 年 度	5 年 度	10 年 度	15 年 度	20 年 度
基準財政需要額	特 別 区	1,494,014 100 5.4	1,548,456 104 △ 4.4	1,598,273 107 1.1	1,648,138 110 △ 0.5	1,959,606 131 0.7
	板 橋 区	81,404 100 5.0	87,792 108 △ 1.1	91,868 113 1.6	94,231 116 △ 1.0	112,559 138 △ 0.2
基準財政収入額	特 別 区	860,858 100 4.9	910,934 106 △ 8.1	893,774 104 △ 1.3	894,453 104 △ 1.0	1,023,723 119 4.0
	板 橋 区	39,800 100 6.8	44,544 112 △ 4.2	43,258 109 △ 2.3	41,424 104 △ 2.6	48,025 121 3.5
普通交付金	特別区	納付金	2,655 100 △ 25.4	907 34 △ 85.6	0 0 -	
		交付金	635,811 100 5.9	638,429 100 0.5	704,499 111 4.4	759,686 119 0.8
	板橋区	交付金	41,604 100 3.4	43,248 104 2.2	48,610 117 5.4	52,807 127 0.4
特別交付金	特 別 区	33,402 100 8.2	31,723 95 △ 4.2	35,500 106 △ 0.0	15,946 48 3.6	54,778 169 7.6
	板 橋 区	1,272 100 △ 15.4	728 57 △ 34.0	1,111 87 △ 5.4	696 55 5.3	1,737 136 7.0
参 考	基 本 額	671,294 100 6.3	670,152 100 0.3	710,015 106 △ 0.0	775,632 116 0.8	999,976 149 △ 1.7
	調 整 率	44	44	44	52	55

(注)① 下段左は指数で、元年度を100とした数値

② 下段右は対前年度伸び率

③ 26年度は当初算定額、25年度以前は再調整額

④ 納付金制度については、11年度をもって廃止

資料「特区財政調整区別算定結果」「特別区決算状況」

(単位:百万円、%)

区 分		21 年 度	22 年 度	23 年 度	24 年 度	25 年 度
基準財政需要額	特別区	1,844,296 123 △ 5.9	1,749,681 117 △ 5.1	1,766,856 118 1.0	1,774,228 119 0.4	1,818,593 122 2.5
	板橋区	105,927 130 △ 5.9	98,442 121 △ 7.1	100,296 123 1.9	102,040 125 1.7	104,506 128 2.4
基準財政収入額	特別区	1,043,589 121 1.9	941,332 109 △ 9.8	940,374 109 △ 0.1	927,161 108 △ 1.4	939,304 109 1.3
	板橋区	48,602 122 1.2	43,025 108 △ 11.5	43,017 108 0.0	42,500 107 △ 1.2	43,516 109 2.4
普通交付金	特別区					
	納付金					
	交付金	819,627 129 △ 13.3	823,902 130 0.5	841,956 132 2.2	859,514 135 2.1	888,970 126 3.4
板橋区	57,325 138 △ 11.2	55,416 133 △ 3.3	57,279 138 3.4	59,541 143 3.9	60,990 147 2.4	
特別交付金	特別区	43,846 131 △ 20.0	43,907 131 0.1	44,571 133 1.5	45,533 136 2.2	47,131 141 3.5
	板橋区	1,625 128 △ 6.4	1,680 132 3.4	1,808 142 7.6	1,907 150 5.5	2,070 163 8.5
参考	基本額	863,473 129 △ 13.7	867,809 129 0.5	886,527 132 2.2	905,047 135 2.1	936,101 139 3.4
	調整率	55	55	55	55	55

(単位:百万円、%)

区 分		26 年 度	27 年 度	28 年 度
基準財政需要額	特別区	1,890,802 127 4.0	1,996,122 134 5.6	2,033,198 136 1.9
	板橋区	108,814 134 4.1	115,537 142 6.2	116,738 143 1.0
基準財政収入額	特別区	990,614 115 5.5	1,098,769 128 10.9	1,142,928 133 4.0
	板橋区	45,839 115 5.3	51,825 130 13.1	52,849 133 2.0
普通交付金	特別区	納付金		
		交付金	909,199 143 2.3	907,899 142 △ 0.1
	板橋区	交付金	62,974 151 3.3	63,712 153 1.2
特別交付金	特別区	49,058 147 4.1	48,713 146 △ 0.7	48,779 146 0.1
	板橋区	2,525 199 22.0	1,484 117 △ 41.2	
参考	基本額	958,257 143 2.4	956,610 143 △ 0.2	954,521 142 △ 0.2
	調整率	55	55	55

## 地方財政計画の推移

(単位:億円)

区 分	元 年 度	5 年 度	10 年 度	15 年 度	20 年 度	21 年 度	22 年 度
地 方 財 政 規 模	627,727	764,152	870,964	862,107	834,014	825,557	821,268
入	地 方 税	286,461	345,552	384,752	321,725	404,703	361,860
	地 方 譲 与 税	14,534	19,509	6,010	6,939	7,027	14,618
	地方特例交付金	-	-	-	10,062	4,735	4,620
	地 方 交 付 税	124,690	154,351	175,189	180,693	154,061	158,202
	国 庫 支 出 金	100,944	122,291	129,823	122,600	100,831	103,016
	地 方 債	55,592	62,254	110,300	150,718	96,055	118,329
出	給 与 関 係 経 費	173,808	218,995	234,169	234,383	222,071	221,271
	一 般 行 政 費	123,059	159,077	185,062	210,263	265,464	272,608
	公 債 費	61,690	65,547	104,840	137,673	133,796	132,955
	投 資 的 経 費	205,536	267,918	292,183	232,868	148,151	140,617

区 分	23 年 度	24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度
地 方 財 政 規 模	825,054	818,647	819,154	833,607	852,710	857,593
入	地 方 税	334,037	336,569	340,175	350,127	374,919
	地 方 譲 与 税	21,749	22,615	23,470	27,564	26,854
	地方特例交付金	3,877	1,275	1,255	1,192	1,189
	地 方 交 付 税	173,734	174,545	170,624	168,855	167,548
	国 庫 支 出 金	121,745	117,604	118,503	124,491	130,733
	地 方 債	114,772	111,654	111,517	105,570	95,009
出	給 与 関 係 経 費	212,694	209,760	197,479	203,414	203,351
	一 般 行 政 費	308,226	311,406	318,257	332,194	350,589
	公 債 費	132,423	130,790	131,078	130,745	129,512
	投 資 的 経 費	113,032	108,984	106,698	110,035	110,010

(注) 歳入、歳出の内訳は、主要なもののみ取り上げた。

## 財政指標等の算出根拠

資料5

普通会計 = 地方財政全体の分析、財政状況の把握などに用いる統計上、観念上の会計であり、国の定める基準により統一的に再構成した地方公共団体の会計

形式収支 = 歳入決算額 - 歳出決算額

実質収支 = 形式収支 - 翌年度へ繰り越すべき財源

〔 翌年度へ繰り越すべき財源 = 事業繰越等繰越額(継続費通次繰越額、繰越明許費繰越額、事故繰越繰越額、事業繰越額、支払繰延額)、事業繰越等繰越事業に伴う未収入特定財源 〕

単年度収支 = 当該年度の実質収支 - 前年度の実質収支

〔 単年度収支は、積立金の積立など実質的黑字要因あるいは、積立金の取りくずしのような赤字要因を含む当該年度のみでの収支の結果である。 〕

実質単年度収支 = 単年度収支 + 積立金 + 地方債繰上償還金 - 基金取りくずし額

〔 実質単年度収支は、当該年度の財源調整のため措置された基金の積立、地方債の繰上償還(黒字要素)及び基金のとりくずし(赤字要素)が、仮に措置されなかったとした場合、単年度収支が実質的にどのような額になったかを検証するものである。 〕

基準財政需要額 = 都区財政調整(普通)交付金の算定基礎となるもので、区が合理的かつ妥当な水準で行政を行い、または施設を維持するための財政需要を一定の方法により合理的に算定した額

基準財政収入額 = (特別区税 + 利子割交付金 + 地方消費税交付金 + ゴルフ場利用税交付金 + 自動車取得税交付金 + 地方特例交付金) × 85/100 + 地方道路譲与税 + 自動車重量譲与税 + 交通安全対策特別交付金

標準財政規模 = (基準財政収入額 - 地方道路譲与税 - 自動車重量譲与税 - 交通安全対策特別交付金) × 100/85 + 地方道路譲与税 + 自動車重量譲与税 + 交通安全対策特別交付金 + 財政調整(普通)交付金

= 標準税収入 + 財政調整(普通)交付金

〔 標準財政規模は、区の一般財源の標準規模を示すものである。 〕

財政力指数 =  $\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$  によって計算して得た数値の3年間の平均値

〔 財政力指数は、地方公共団体の財政力を示す指数として用いられ、指数は1に近く、1を超えるほど財源に余裕があるものとされる。 〕

$$\text{実質収支比率} = \frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$$

〔実質収支比率は、実質収支額が標準財政規模に対し、どの程度の割合となっているかを示す指標であり、おおむね3%～5%程度が望ましいとされている。〕

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{歳出総額充当一般財源} + \text{歳計剰余金充当一般財源}} \times 100$$

〔公債費負担比率は、公債費に充てられる一般財源の額の一般財源総額に占める割合を表す比率である。一般的にこの比率が15%を超えると警戒ライン、20%を超えると危険ラインといわれている。〕

$$\text{公債費比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{当該年度の標準財政規模} + \text{財政対策債発行可能額}} \times 100$$

〔公債費比率は、公債費に充てられる一般財源の額の標準財政規模に占める割合を表す比率である。この比率が10%を超えないことが望ましいとされる。〕

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常的経費充当一般財源額}}{\text{経常一般財源総額}} \times 100$$

〔経常収支比率は、地方税等の経常的な一般財源収入が、人件費、扶助費、公債費等の経常的経費にどの程度充てられているか、その大きさによって、財政構造の弾力性を測定するための指標である。おおむね70%～80%が標準値である。〕

一般財源 = どの経費にも自由に充当することのできる収入

特定財源 = その性質により用途が特定されている収入

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$$

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字比率}}{\text{標準財政規模}} \times 100$$

実質公債費比率 = 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率をいい、過去3か年の平均で算出する。

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - \text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高に係る基準財政需要額算入見込額}}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}} \times 100$$

〔将来負担比率とは、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率をいう。〕



特別会計の推移【（１）国民健康保険事業特別会計の推移】

資料6

(単位:百万円、%)

区 分	元 年 度			5 年 度			10 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	23,622	2.9	100	27,189	6.9	115	34,095	2.2	144	
予 算 現 額	23,513	5.2	100	27,331	5.2	116	34,193	5.8	145	
決 算	歳 入 ( A )	23,401	6.0	100	26,799	3.2	115	33,922	5.2	145
	歳 出 ( B )	22,809	6.6	100	26,701	4.6	117	33,669	6.6	148
形式収支(A-B)	592	△13.1	-	98	△77.9	-	253	△61.5	-	

区 分	15 年 度			20 年 度			21 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	45,060	5.3	191	56,890	4.0	241	59,240	4.1	251	
予 算 現 額	46,337	8.6	197	56,242	0.3	239	55,110	△ 2.0	234	
決 算	歳 入 ( A )	46,387	9.5	198	55,754	0.3	238	54,819	△ 1.7	234
	歳 出 ( B )	45,405	8.8	199	53,322	△ 3.0	234	52,185	△ 2.1	229
形式収支(A-B)	982	61.5	-	2,432	284.8	-	2,634	8.3	-	

区 分	22 年 度			23 年 度			24 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	53,570	△ 9.6	227	56,040	4.6	237	58,430	4.3	247	
予 算 現 額	53,440	△ 3.0	227	57,384	7.4	244	58,854	2.6	250	
決 算	歳 入 ( A )	54,446	△ 0.7	233	58,993	8.4	252	59,296	0.5	253
	歳 出 ( B )	51,780	△ 0.8	227	55,195	6.6	242	57,054	3.4	250
形式収支(A-B)	2,666	1.2	-	3,798	42.5	-	2,242	△ 41.0	-	

(注) 指数は、元年度を100とした数値

(単位:百万円、%)

区 分	25 年 度			26 年 度			27 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	59,620	2.0	252	60,370	1.3	256	69,850	15.7	296	
予 算 現 額	60,094	2.1	256	60,362	0.4	257	69,853	15.7	297	
決 算	歳 入 ( A )	60,373	1.8	258	60,603	0.4	259	69,490	14.7	297
	歳 出 ( B )	58,314	2.2	256	58,414	0.2	256	68,435	17.2	300
形式収支(A-B)	2,059	△ 8.2	-	2,189	6.3	370	1,055	△ 51.8	178	

区 分	28 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	70,120	0.4	297	
予 算 現 額	70,066	0.3	298	
決 算	歳 入 ( A )	69,582	0.1	297
	歳 出 ( B )	66,581	△ 2.7	292
形式収支(A-B)	3,001	184.4	507	

(注)指数は、元年度を100とした数値

## 【（２）老人保健医療特別会計の推移】

(単位:百万円、%)

区 分	元 年 度			5 年 度			10 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	19,795	4.1	100	25,786	11.1	130	36,373	7.0	184	
予 算 現 額	19,142	5.6	100	25,743	8.9	134	36,047	4.8	188	
決算	歳 入 ( A )	19,181	5.5	100	25,909	8.4	135	36,385	5.4	190
	歳 出 ( B )	18,963	7.1	100	25,227	7.1	133	35,897	5.5	189
形式収支(A-B)	218	△54.1	-	682	104.2	-	488	△6.3	-	

区 分	15 年 度			20 年 度			21 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	38,353	△ 9.2	194	4,654	△ 87.2	24	60	△ 98.7	0	
予 算 現 額	38,374	△ 4.1	200	4,505	△ 87.9	24	191	△ 95.8	1	
決算	歳 入 ( A )	38,430	△ 4.7	200	4,531	△ 87.7	24	197	△ 95.7	1
	歳 出 ( B )	38,362	△ 3.1	202	4,400	△ 87.9	23	188	△ 95.7	1
形式収支(A-B)	68	△ 90.4	-	131	△ 75.4	-	9	△ 93.1	-	

区 分	22 年 度		
	金 額	伸 率	指 数
当 初 予 算	6	△ 90.0	0
予 算 現 額	31	△ 83.8	0
決算	歳 入 ( A )	29	△ 85.3
	歳 出 ( B )	29	△ 84.6
形式収支(A-B)	0	皆減	-

(注) 指数は、元年度を100とした数値

### 【（３）介護保険事業特別会計の推移】

(単位:百万円、%)

区 分	12 年 度			15 年 度			20 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	15,020	-	100	18,619	2.5	124	27,451	7.0	183	
予 算 現 額	12,248	-	100	19,003	6.2	155	26,492	3.3	216	
決 算	歳 入 ( A )	12,258	-	100	18,986	7.0	155	26,921	4.2	220
	歳 出 ( B )	10,623	-	100	18,514	7.8	174	25,805	4.5	243
形式収支(A-B)	1,635	-	100	472	△16.5	-	1,116	△ 1.6	-	

区 分	21 年 度			22 年 度			23 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	27,593	0.5	184	28,700	4.0	191	30,043	4.7	200	
予 算 現 額	27,929	5.4	228	29,055	4.0	237	29,544	1.7	241	
決 算	歳 入 ( A )	27,983	3.9	228	28,927	3.4	236	29,555	2.2	241
	歳 出 ( B )	26,733	3.6	252	28,221	5.6	266	28,781	2.0	271
形式収支(A-B)	1,250	12.0	-	706	△ 43.5	-	774	9.6	-	

区 分	24 年 度			25 年 度			26 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	30,803	2.5	205	31,790	3.2	212	33,226	4.5	221	
予 算 現 額	31,586	6.9	258	32,067	1.5	262	33,595	4.8	274	
決 算	歳 入 ( A )	31,418	6.3	256	32,024	1.9	261	33,585	4.9	274
	歳 出 ( B )	31,149	8.2	293	31,793	2.1	299	33,168	4.3	312
形式収支(A-B)	269	△ 65.2	-	231	△ 14.1	-	417	80.5	26	

(注)指数は、12年度を100とした数値

(単位:百万円、%)

区 分	27 年 度			28 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	35,611	7.2	237	37,636	5.7	251	
予 算 現 額	35,584	5.9	291	37,048	4.1	302	
決 算	歳 入 ( A )	35,441	5.5	289	36,865	4.0	301
	歳 出 ( B )	35,030	5.6	330	35,852	2.3	337
形式収支(A-B)	411	△ 1.4	25	1,013	146.5	62	

(注)指数は、12年度を100とした数値

### 【（４）後期高齢者医療事業特別会計の推移】

(単位:百万円、%)

区 分	20 年 度			21 年 度			22 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	7,496	-	100	7,913	5.6	106	8,989	13.6	120	
予 算 現 額	6,939	-	100	7,657	10.3	110	8,596	12.3	124	
決 算	歳 入 ( A )	7,246	-	100	7,680	6.0	106	8,696	13.2	120
	歳 出 ( B )	6,848	-	100	7,615	11.2	111	8,323	9.3	122
形式収支(A-B)	398	-	-	65	△ 83.7	-	373	473.8	-	

区 分	23 年 度			24 年 度			25 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	8,730	△ 2.9	116	9,383	7.5	125	9,724	3.6	130	
予 算 現 額	8,930	3.9	129	9,553	7.0	138	9,855	3.2	142	
決 算	歳 入 ( A )	9,019	3.7	124	9,628	6.8	133	9,815	1.9	135
	歳 出 ( B )	8,840	6.2	129	9,407	6.4	137	9,792	4.1	143
形式収支(A-B)	179	△ 52.0	-	221	23.5	-	23	△ 89.6	-	

区 分	26 年 度			27 年 度			28 年 度			
	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	金 額	伸 率	指 数	
当 初 予 算	10,252	5.4	137	10,558	3.0	141	10,623	0.6	142	
予 算 現 額	10,169	3.2	147	10,216	0.5	147	10,914	6.8	157	
決 算	歳 入 ( A )	10,223	4.2	141	10,218	△ 0.0	141	10,915	6.8	151
	歳 出 ( B )	10,130	3.5	148	10,113	△ 0.2	148	10,801	6.8	158
形式収支(A-B)	93	304.3	23	105	12.9	26	114	8.6	29	

(注) 指数は、20年度を100とした数値

## 「基金」及び「起債」活用方針

この方針は、「いたばしNo.1 実現プラン 2018」に掲げる建設事業の着実な推進と財源を明らかにするためのものであり、合わせて、今後の、基金及び起債の適正な活用方針を定めるものである。

### 財源の前提条件の設定

#### 1 財源適正額の算出

普通建設事業費の適正財源額について区の過去 10 年間の数値を基に推計（算出）した。

##### （1）普通建設事業費一般財源 80 億円

一般財源については、今後 10 年間の決算総額の推計値に過去 10 年間の決算総額に対する普通建設事業費一般財源割合を基に算出した。

この 80 億円を各年度における普通建設事業に対する一般財源基準額とする。

基本的に、この 80 億円を超える一般財源が生じた場合、義務教育施設整備基金及び公共施設等整備基金から繰り入れを行うこととなる。

##### （2）普通建設事業への基金繰入額 50 億円

普通建設事業に対する基金投入については、今後 10 年間の決算総額の推計値に基金繰入額が最も高い平成 23 年度の決算総額に対する割合を基に算出した。

##### （3）建設事業起債 60 億円

起債額については、今後 10 年間の決算総額の推計値に過去 10 年間の決算総額に対する建設事業起債の割合を基に公債費を算出し、それに基づき各年度の起債額の上限を 60 億円とした。

#### 2 今後の土木・建設関係の計画事業費

（1）計画事業費は、児童相談所の開設、史跡公園整備やまちづくり事業の進展などにより、当初計画以上に経費が増大している。「いたばしNo.1 実現プラン」の計画期間である平成 28 年度～30 年度の計画事業費は、489 億 9,100 万円となった。計画事業費の財源内訳は、補助金等が 121 億 5,900 万円、起債額が 133 億 800 万円、基金繰入額が 57 億 6,900 万円、一般財源が 177 億 5,500 万円となっている。なお、10 年間の計画事業費については次頁のとおりである。

単位:百万円

	28年度	29年度	30年度	31・32年度	33～37年度	合計	平均
計画事業費	12,825	15,343	20,823	68,915	143,849	261,755	26,176
補助金等	2,336	6,233	3,590	16,397	31,049	59,605	5,961
起債額	3,548	2,520	7,240	15,411	32,049	60,768	6,077
基金繰入	2,110	1,483	2,176	13,610	30,940	50,319	5,032
一般財源	4,831	5,107	7,817	23,036	50,272	91,063	9,106

(2) 計画事業費の財源内訳を年平均にすると補助金等が59億6,100万円、起債額が60億7,700万円、基金繰入額が50億3,200万円、一般財源が91億600万円となっている。

一般財源が適正であると考えられる80億円を上回っているため、これを基金に振り替えていくために、基金を計画的に積み立てていくとともに、建築単価等の見直し等を行っていく必要がある。

## 基金活用方針

### 1 普通建設事業への活用

普通建設事業で活用される基金は、義務教育施設整備基金、公共施設等整備基金、住宅基金があるが、住宅基金は区立住宅使用料と維持管理費の精算分を積立て、それを改修等に当てており、住宅基金は除くこととする。

(1) 基金を充当するにあたっては、まず、国・都補助金の充当を行い、次に起債活用方針に則って地方債の充当を行い、残りの財源の1/2を基金から充当することを基本とするが、一般財源に余裕がある場合は、起債、基金の活用を抑える。

(2) 普通建設事業費への繰入は適正額とした各年度50億円を基準とする。

(3) 義務教育施設整備基金及び公共施設等整備基金の基金積立割合は、残高を考慮し、施設面積比率である6:4とする。基金繰り入れに関しては、各年度の義務教育施設整備基金、公共施設等整備基金それぞれ事業見合いに応じ、繰入適正額とした50億円を基準に活用していく。

(4) 義務教育施設整備基金及び公共施設等整備基金の積立目標額は、各年度の繰入適正額である50億円と景気後退期に対応する期間を3年間（景気循環を5年と仮定し、底入れ期間の3年）と想定して一般財源の3年間分（80億円×3年間＝240億円）とする。



(5) (1) ~ (4) を基にした各基金の年間積立額

① 義務教育施設整備基金

28 年度末現在高（見込み）：15,138 百万円

10 年間の活用見込み額：30,000 百万円

3 年分の一般財源分：14,400 百万円（240 億円×0.6）

10 年間の積立額：44,400 百万円－15,138 百万円＝29,262 百万円

年間積立額：29 億円

② 公共施設等整備基金

28 年度末現在高（見込み）：9,343 百万円

10 年間の活用見込み額：20,000 百万円

3 年分の一般財源分：9,600 百万円（240 億円×0.4）

10 年間の積立額：29,600 百万円－9,343 百万円＝20,257 百万円

年間積立額：20 億円

2 経済事情の変動等に伴う不足財源への活用

財政調整基金は、経済事情の変動等に伴う財源不足や緊急を要する財政需要に対応するために活用するものであり、景気後退期が最長 3 年間と想定して適正と考えられる一般財源の 3 年分を積立てるものとする。（平成 30 年度末目標）

**財政調整基金**

28 年度末現在高（見込み）：19,085 百万円

3 年分の一般財源分：21,000 百万円（70 億円×3 年分）

※平成 23 年度の当初予算において、財政調整基金を 69 億 6,200 万円繰入れた実績があり、その期間が 3 年間継続すると仮定した。

なお、23 区の財政調整基金の積立額については、27 年度普通会計決算での 23 区の平均額が 270 億円、28 年度末見込みの 23 区平均額が 250 億円であった。

3 公債費への活用

(1) 主に、平成 17 年度から平成 26 年度までの銀行債借入分の満期一括償還のために活用する。

(2) 今後、都市計画事業において起債をした場合に、事業費から都市計画交付金を除いた部分が 4 年間の財政調整交付金の基準財政需要額に算入されるため、それを積立て、償還時に活用する。

また、財政調整交付金の公債費として基準財政需要額に算入された経費についても積立て、償還時に活用する。

(3) 満期一括償還のために積立てる額

**減債基金**

28年度末現在高（見込み）：1,725百万円

10年間の活用見込み額：3,565百万円（満期一括償還分）

29年度からの積立額：3,565百万円－1,725百万円＝1,840百万円

年間積立額：3億円（8年間で算出）

4 積立財源の見通し

(1) 義務教育施設整備基金、公共施設等整備基金、減債基金の年間積立合計額は、52億円となる。

(2) 過去10年間の歳計剰余金の平均額が38億円であること、過去10年間の最終補正予算で積み立てた額(予定していた繰入をしなかった額を含む)の平均額が51億円であったことから、(1)の積立額は可能な額である。

(3) 積立目標額を超える余剰財源がある場合は、地方財政法第7条第1項に基づき、財政調整基金及び減債基金に積立てるものとする。

		28年度	29年度	30年度	合計
		単位:百万円			
義務教育施設整備基金	繰入額	1,376	576	637	2,589
	積立額	3,308	2,900	2,900	9,108
	残高	15,138	17,462	19,725	
公共施設等整備基金	繰入額	544	995	1,418	2,957
	積立額	2,206	2,000	2,000	6,206
	残高	9,343	10,348	10,930	
財政調整基金	繰入額	0	2,191		2,191
	積立額	14			14
	残高	19,085	16,894	16,894	
減債基金	繰入額	1,442	455	166	2,063
	積立額	454	300	300	1,054
	残高	1,725	1,570	1,704	

**起債の活用方針**

1 年間起債活用額

年間起債活用額の上限を60億円と定める。不足する財源は基金等を活用して圧縮を図るものとする。

また、財源に余裕のある場合は、起債を抑制するなど、精査に努めるものとする。

## 2 起債の充当率

起債の充当率の上限は以下のとおりとする。

### (1) 学校

- ①改築 65%
- ②大規模改修 37.5%

### (2) 学校以外の公共施設

- ①改築 67.5%
- ②大規模改修 37.5%

### (3) 公園、道路整備

- ①公園整備 75%
- ②道路整備 90%

## 3 公債費及び起債残高

(1) 今後の起債額を60億円とした場合、37年度までの公債費の平均額は34億円となる。

(2) 今後の起債額を60億円とした場合、起債残高は平成37年度時点で591億円となる。

## 4 減債基金の活用

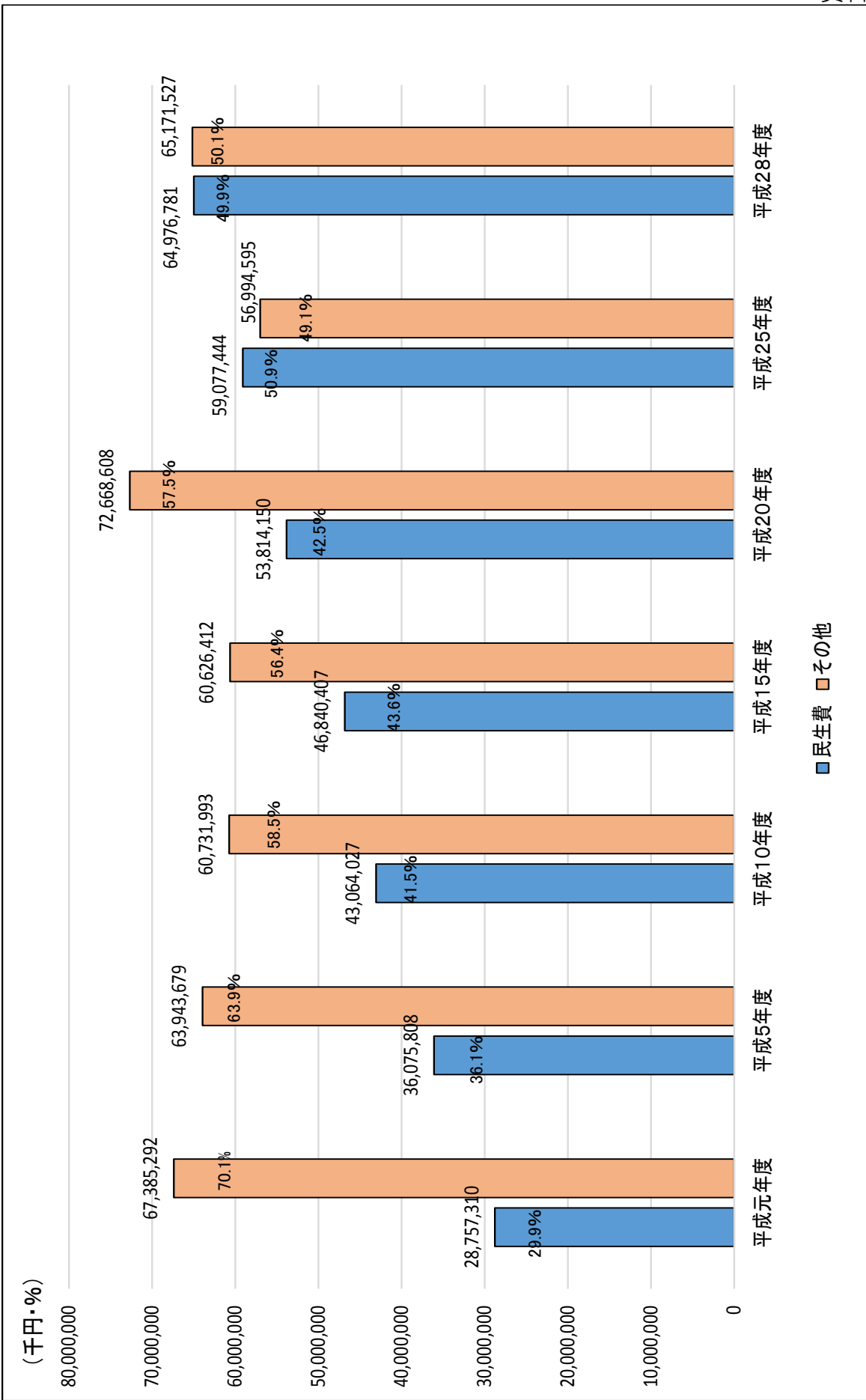
満期一括償還のみならず、財政調整交付金で公債費として基準財政需要額に算入されている事業に対しても減債基金を繰入れる。

## 区民一人当たりの貯金額の比較（平成 28 年度決算額）

順位	区名	財政調整基金積立額 (千円)	人口 (29.4.1現在)	1人当たりの貯金額 (千円)	財政調整基金積立 額順位
1	千代田区	40,888,338	60,297	678	4
2	港区	72,257,568	251,015	288	1
3	渋谷区	35,973,152	223,412	161	7
4	中央区	19,544,858	152,174	128	15
5	文京区	27,045,692	214,683	126	11
6	中野区	28,894,920	326,839	88	10
7	大田区	62,966,450	720,518	87	2
8	荒川区	16,802,605	213,203	79	18
9	新宿区	25,113,923	339,339	74	12
10	豊島区	19,967,389	284,921	70	14
11	杉並区	36,353,825	562,065	65	6
12	江東区	31,945,065	508,320	63	8
13	江戸川区	42,216,498	692,801	61	3
14	目黒区	14,999,052	275,278	54	20
15	練馬区	38,161,957	725,608	53	5
16	台東区	9,502,099	194,639	49	23
17	足立区	31,770,783	682,950	47	9
18	品川区	17,659,618	385,122	46	17
19	北区	15,722,935	346,249	45	19
20	墨田区	9,604,228	266,356	36	22
21	板橋区	19,085,372	558,809	34	16
22	世田谷区	24,916,223	896,057	28	13
23	葛飾区	12,569,791	457,927	27	21

出典：平成28年度特別区決算状況

目的別歳出決算における一般財源等決算額及び構成比の推移（グラフ）



出典：各年度特別区決算状況





## 身体障がい者・知的障がい者の23区に占める割合・人口に占める割合

No.	区名	身体障害者 手帳所持者数	23区に占める 割合	順位	人口	各区の人口に 占める割合	順位
1	千代田	1,441	0.55%	23	60,297	2.39%	17
2	中央区	2,866	1.09%	22	152,174	1.88%	23
3	港区	5,143	1.96%	20	251,015	2.05%	22
4	新宿区	11,160	4.25%	11	339,339	3.29%	5
5	文京区	4,666	1.78%	21	214,683	2.17%	21
6	台東区	6,566	2.50%	17	194,639	3.37%	3
7	墨田区	8,110	3.09%	14	266,356	3.04%	9
8	江東区	15,700	5.98%	7	508,320	3.09%	8
9	品川区	9,596	3.65%	12	385,122	2.49%	15
10	目黒区	5,997	2.28%	18	275,278	2.18%	20
11	大田区	20,574	7.83%	3	720,518	2.86%	10
12	世田谷区	21,237	8.09%	2	896,057	2.37%	18
13	渋谷区	5,349	2.04%	19	223,412	2.39%	16
14	中野区	8,242	3.14%	13	326,839	2.52%	14
15	杉並区	12,845	4.89%	9	562,065	2.29%	19
16	豊島区	7,742	2.95%	15	284,921	2.72%	13
17	北区	12,142	4.62%	10	346,249	3.51%	1
18	荒川区	7,107	2.71%	16	213,203	3.33%	4
19	板橋区	17,867	6.80%	6	558,809	3.20%	6
20	練馬区	20,163	7.68%	4	725,608	2.78%	12
21	足立区	23,941	9.11%	1	682,950	3.51%	2
22	葛飾区	14,427	5.49%	8	457,927	3.15%	7
23	江戸川区	19,776	7.53%	5	692,801	2.85%	11
	合計	262,657	100.00%		9,338,582	2.81%	

No.	区名	知的障害者「愛の手帳」 所持者数	23区に占める 割合	順位	人口	各区の人口に 占める割合	順位
1	千代田	145	0.28%	23	60,297	0.24%	23
2	中央区	427	0.81%	22	152,174	0.28%	22
3	港区	803	1.53%	21	251,015	0.32%	21
4	新宿区	1,597	3.05%	13	339,339	0.47%	14
5	文京区	880	1.68%	19	214,683	0.41%	18
6	台東区	934	1.78%	18	194,639	0.48%	13
7	墨田区	1,613	3.08%	12	266,356	0.61%	9
8	江東区	3,050	5.82%	8	508,320	0.60%	10
9	品川区	1,876	3.58%	11	385,122	0.49%	11
10	目黒区	1,145	2.18%	16	275,278	0.42%	17
11	大田区	4,598	8.77%	4	720,518	0.64%	8
12	世田谷区	4,314	8.23%	5	896,057	0.48%	12
13	渋谷区	817	1.56%	20	223,412	0.37%	20
14	中野区	1,387	2.65%	15	326,839	0.42%	16
15	杉並区	2,404	4.59%	9	562,065	0.43%	15
16	豊島区	1,127	2.15%	17	284,921	0.40%	19
17	北区	2,218	4.23%	10	346,249	0.64%	7
18	荒川区	1,399	2.67%	14	213,203	0.66%	5
19	板橋区	3,856	7.36%	6	558,809	0.69%	3
20	練馬区	4,686	8.94%	2	725,608	0.65%	6
21	足立区	5,233	9.98%	1	682,950	0.77%	1
22	葛飾区	3,245	6.19%	7	457,927	0.71%	2
23	江戸川区	4,659	8.89%	3	692,801	0.67%	4
	合計	52,413	100.00%		9,338,582	0.56%	

※手帳所持者数はH29.3.31現在、人口はH29.4.1現在

※割合は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と合わないことがある

出典：第37回 特別区の統計（平成29年度）

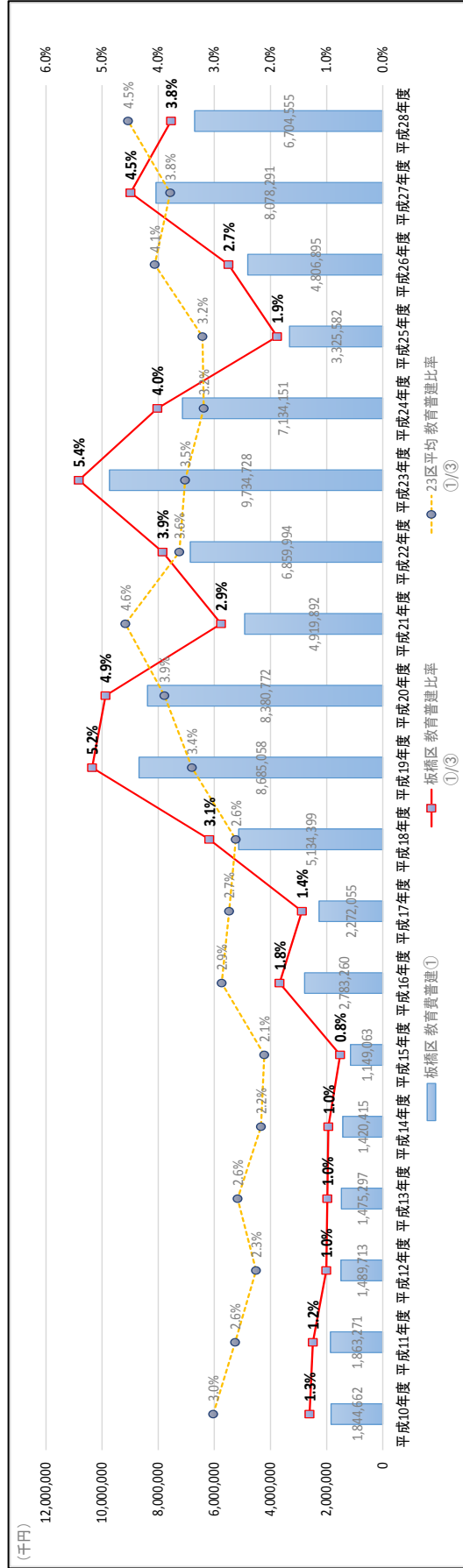


教育費における普通建設事業費・比率推移

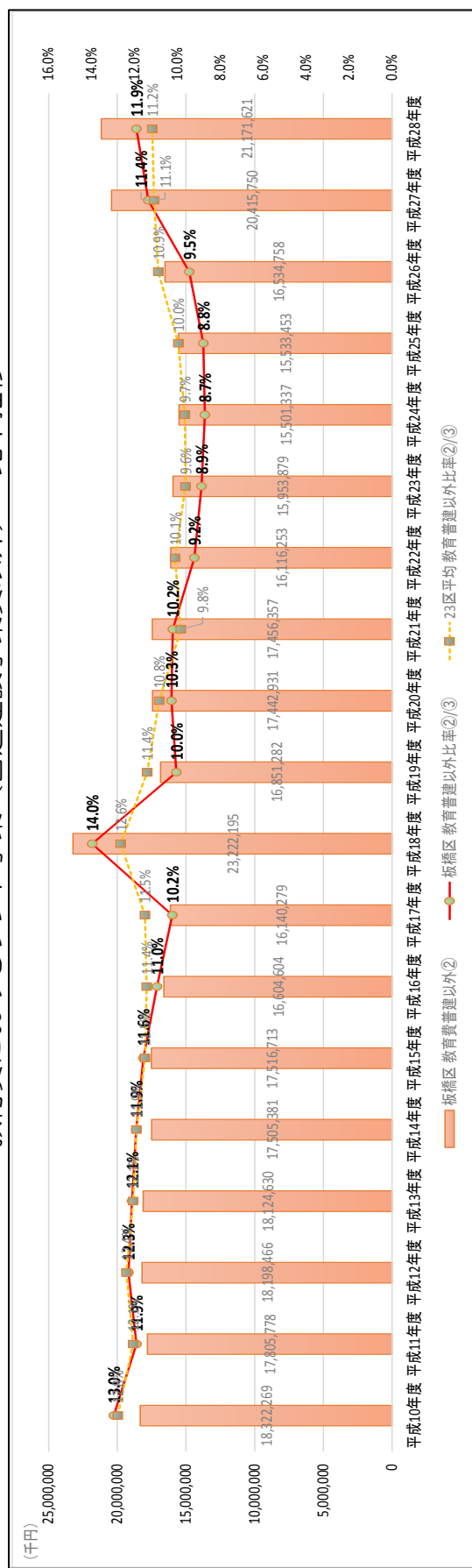
	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
教育費普建①	1,844,662	1,863,271	1,489,713	1,475,297	1,420,415	1,149,063	2,783,260	2,272,055	5,134,399	8,685,058	8,380,772	4,919,892	6,859,994	9,734,728	7,134,151	3,325,582	4,806,895	8,078,291	6,704,555
教育費普建以外②	18,322,269	17,805,778	18,198,466	18,124,630	17,505,381	17,516,713	16,604,604	16,140,279	23,222,195	16,651,282	17,442,931	17,466,357	16,116,253	15,953,879	15,501,337	15,533,453	16,534,768	20,415,750	21,171,621
教育費計①+②	20,166,931	19,669,049	19,688,179	19,599,927	18,925,796	18,665,776	19,387,864	18,412,334	28,356,594	25,536,340	25,823,703	22,376,249	22,976,247	25,688,607	22,635,488	18,859,035	21,341,653	28,494,041	27,876,176
歳出総額③	141,299,022	149,503,064	148,167,013	148,618,263	146,828,395	151,181,522	151,560,935	157,645,891	166,133,193	167,699,940	169,673,486	170,827,470	174,943,977	179,786,660	177,770,463	176,683,274	174,943,977	179,786,660	177,770,463
教育費普建比率①/③	1.3%	1.2%	1.0%	1.0%	1.0%	0.8%	1.8%	1.4%	3.1%	5.2%	4.9%	2.9%	3.9%	5.4%	4.0%	1.9%	2.7%	4.5%	3.8%
教育費普建以外比率②/③	13.0%	11.9%	12.3%	12.1%	11.9%	11.6%	11.0%	10.2%	14.0%	10.0%	10.3%	10.2%	9.2%	8.9%	8.7%	8.8%	9.5%	11.4%	11.9%
教育費普建①	3,512,982	3,158,027	2,648,732	3,085,688	2,495,083	2,422,411	3,309,978	3,327,017	3,309,978	4,400,010	5,129,795	6,272,264	4,842,344	4,778,747	4,358,564	4,440,314	5,428,504	5,142,451	6,202,089
教育費普建以外②	14,861,647	14,476,417	14,515,449	14,397,860	13,693,936	13,228,716	13,183,890	13,998,356	15,983,796	14,774,240	14,305,307	13,464,109	13,513,885	13,063,618	13,196,309	13,765,453	14,550,351	15,049,922	15,266,155
教育費計①+②	18,374,629	17,634,444	17,164,181	17,483,548	16,189,019	15,651,127	16,483,868	17,325,373	19,293,774	19,174,250	19,435,102	19,736,373	18,356,229	17,842,365	17,554,873	18,205,767	19,978,855	20,192,373	21,468,244
歳出総額③	116,264,132	120,044,429	117,345,816	119,320,871	115,014,151	114,882,217	115,369,674	121,538,768	126,452,993	129,442,009	131,858,280	136,819,264	133,653,414	135,780,529	136,704,065	138,241,542	133,653,414	135,780,529	136,704,065
教育費普建比率①/③	3.0%	2.6%	2.3%	2.6%	2.2%	2.1%	2.9%	2.7%	2.6%	3.4%	3.9%	4.6%	3.6%	3.5%	3.2%	3.2%	4.1%	3.8%	4.5%
教育費普建以外比率②/③	12.8%	12.1%	12.4%	12.1%	11.9%	11.5%	11.4%	11.5%	12.6%	11.4%	10.8%	9.8%	10.1%	9.6%	9.7%	10.0%	10.9%	11.1%	11.2%

※普通会計決算額。(出典:各年度「特別区の決算状況」より)

### 教育費における普通建設事業費・比率推移



### 教育費におけるソフト事業（普通建設事業費以外）・比率推移

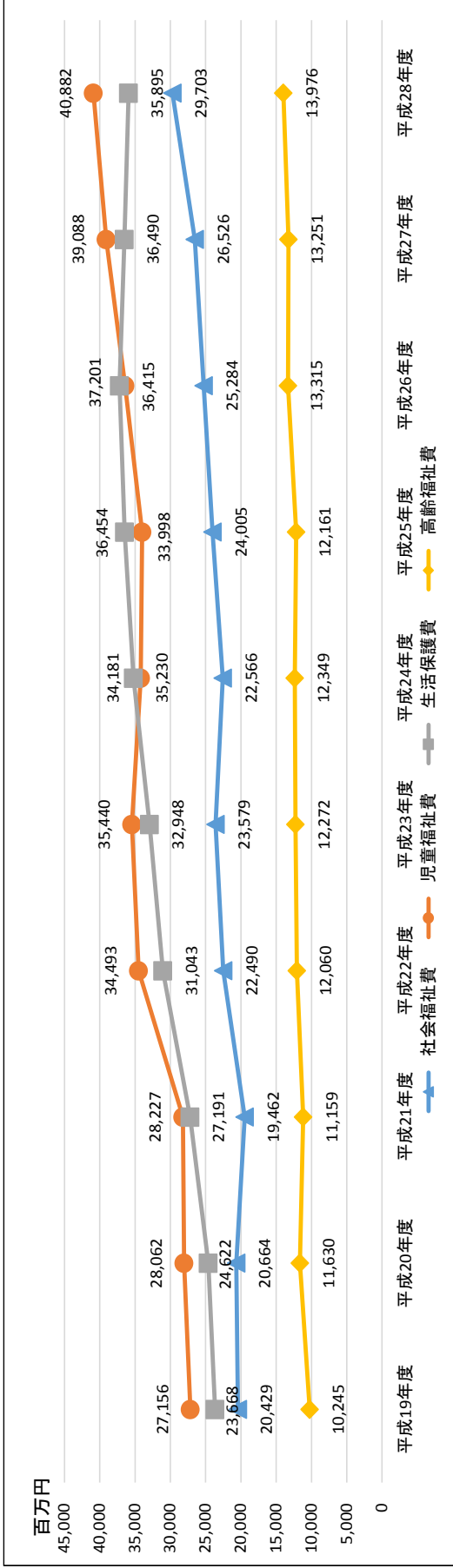


特別区民税一人当たり収入額の推移

	平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	総所得金額等	納税義務者数	一人あたり所得金額	総所得金額等	納税義務者数	一人あたり所得金額	総所得金額等	納税義務者数	一人あたり所得金額	総所得金額等	納税義務者数	一人あたり所得金額	総所得金額等	納税義務者数	一人あたり所得金額
<b>23区計</b>	<b>18,211,036,015</b>	<b>4,428,223</b>	<b>4,112</b>	<b>18,481,094,662</b>	<b>4,499,207</b>	<b>4,108</b>	<b>19,059,149,251</b>	<b>4,571,312</b>	<b>4,169</b>	<b>19,712,261,982</b>	<b>4,654,321</b>	<b>4,235</b>	<b>20,485,705,266</b>	<b>4,784,320</b>	<b>4,282</b>
千代田	203,905,994	28,761	7,090	211,108,025	29,730	7,101	227,874,467	31,214	7,300	250,991,121	32,993	7,607	267,554,725	34,324	7,795
中央	378,047,736	71,753	5,269	389,594,805	74,199	5,251	414,878,839	76,742	5,406	448,700,328	80,739	5,557	475,429,969	84,102	5,653
港	975,220,310	120,595	8,087	1,012,518,684	124,547	8,130	1,078,048,084	127,751	8,439	1,140,553,054	130,790	8,720	1,199,001,444	134,140	8,938
新宿	710,748,179	156,104	4,553	728,022,675	159,853	4,554	756,292,073	163,150	4,636	781,632,781	166,590	4,692	827,004,232	173,675	4,762
文京	548,563,167	105,762	5,187	558,074,779	107,454	5,194	580,085,661	109,530	5,296	604,433,780	112,069	5,393	629,720,332	114,988	5,476
台東	327,618,112	89,020	3,680	341,605,995	91,920	3,716	354,986,384	94,323	3,763	372,483,175	97,069	3,837	387,744,833	100,256	3,868
墨田	421,794,449	123,909	3,404	433,446,595	126,672	3,422	450,382,899	129,947	3,466	468,518,091	133,364	3,513	488,924,073	137,367	3,559
江東	895,692,315	234,516	3,819	916,831,321	240,064	3,819	952,430,806	246,077	3,870	993,176,790	251,395	3,951	1,043,829,415	259,063	4,029
品川	818,375,844	198,327	4,126	830,981,889	201,106	4,132	853,957,884	203,837	4,189	886,993,148	207,518	4,274	928,901,384	214,218	4,336
目黒	725,115,710	144,222	5,028	745,067,803	147,028	5,068	772,397,094	149,384	5,171	801,755,749	151,623	5,288	830,984,326	154,144	5,391
大田	1,372,732,326	358,002	3,834	1,382,551,271	362,082	3,818	1,426,225,340	367,284	3,883	1,453,730,332	373,801	3,889	1,494,034,309	381,690	3,914
世田谷	2,122,540,785	444,458	4,776	2,145,019,788	450,659	4,760	2,207,900,781	456,502	4,837	2,270,397,002	461,932	4,915	2,340,404,225	471,659	4,962
渋谷	706,435,583	115,234	6,130	725,129,108	117,965	6,147	764,776,014	121,163	6,312	794,080,430	123,050	6,453	840,682,343	125,990	6,673
中野	610,117,513	163,963	3,721	619,858,980	166,505	3,723	638,018,567	169,663	3,761	652,400,179	170,794	3,820	681,268,067	176,765	3,854
杉並	1,213,944,121	284,156	4,272	1,199,725,181	288,818	4,154	1,225,242,836	292,371	4,191	1,257,650,285	296,442	4,242	1,294,409,387	304,254	4,254
豊島	533,217,876	135,207	3,944	547,741,911	138,286	3,961	563,838,106	141,438	3,986	584,511,756	144,622	4,042	609,528,757	149,894	4,066
北	537,704,537	160,295	3,354	547,284,340	163,119	3,355	559,986,178	165,087	3,392	579,627,658	168,403	3,442	602,323,203	173,399	3,474
荒川	317,828,944	94,424	3,366	323,774,100	96,040	3,371	331,772,752	97,592	3,400	340,234,205	98,778	3,444	354,643,386	102,539	3,459
<b>板橋</b>	<b>879,767,120</b>	<b>257,218</b>	<b>3,420</b>	<b>887,358,740</b>	<b>261,128</b>	<b>3,398</b>	<b>903,741,534</b>	<b>264,890</b>	<b>3,412</b>	<b>930,533,938</b>	<b>270,512</b>	<b>3,440</b>	<b>960,329,581</b>	<b>278,098</b>	<b>3,453</b>
練馬	1,283,081,276	335,320	3,826	1,292,251,435	339,720	3,804	1,313,812,497	343,441	3,825	1,343,295,605	348,530	3,854	1,378,725,078	356,674	3,866
足立	923,507,651	293,452	3,147	934,879,493	296,423	3,154	949,765,022	300,053	3,165	980,835,034	305,906	3,206	1,014,273,521	314,396	3,226
葛飾	661,604,509	204,755	3,231	663,161,997	205,767	3,223	673,469,338	207,514	3,245	686,429,039	209,177	3,282	710,379,754	215,605	3,295
江戸川	1,043,475,958	308,770	3,379	1,045,115,747	310,122	3,370	1,059,286,095	312,359	3,391	1,089,298,502	318,224	3,423	1,125,608,922	327,080	3,441

出典：「市町村課税状況等の調査(特別区関係)」の数値を基に算出

福祉費決算額の推移（一般会計）



福祉費決算額の推移（一般会計）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
福祉費	81,498	84,978	86,039	100,086	104,239	104,326	106,618	112,215	115,355	120,456
社会福祉費	20,429	20,664	19,462	22,490	23,579	22,566	24,005	25,284	26,526	29,703
児童福祉費	27,156	28,062	28,227	34,493	35,440	34,181	33,998	36,415	39,088	40,882
生活保護費	23,668	24,622	27,191	31,043	32,948	35,230	36,454	37,201	36,490	35,895
高齢福祉費	10,245	11,630	11,159	12,060	12,272	12,349	12,161	13,315	13,251	13,976

(%)

福祉費決算額における構成比の推移（一般会計）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
福祉費	48.4	49.8	50.1	56.8	57.4	57.9	59.7	57.6	57.7	59.4
社会福祉費	12.1	12.1	11.3	12.8	13.0	12.5	13.4	13.0	13.3	14.7
児童福祉費	16.1	16.4	16.4	19.6	19.5	19.0	19.0	18.7	19.6	20.2
生活保護費	14.0	14.4	15.8	17.6	18.2	19.5	20.4	19.1	18.3	17.7
高齢福祉費	6.1	6.8	6.5	6.8	6.8	6.9	6.8	6.8	6.6	6.9

出典：各年度東京都板橋区各会計歳入歳出決算書

## 歳出区分用語説明

財政状況を知るうえで、歳出経費を目的、性質別に分類しています。

(ここでは、板橋区において現在、使っている費目について説明します。)

### 目的別分類

予算の款・項の区分を基準とし、自治体の経費を行政の目的別（総務費、福祉費、土木費など）に分類するもの。

### 性質別部類

予算の節の区分を基準とし、自治体の経費を性質（人件費、物件費など）に分類するもの。

### 経常的経費

毎年度、継続して経常的に支出される経費をいい、性質上極めて弾力性に乏しい経費をいう。部分的に対象外の経費も含まれるが大まかに分類すると人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等及び公債費を経常的経費というが、人件費のうち災害補償費、公債費のうち繰上償還に係るもの等は臨時的経費に属する。

⇔ 臨時的経費

### 臨時的経費

一時的、突発的な行政需要に対して支出する経費及び支出の方法に規則性のない経費をいう。代表的なものとして災害補償費や基金積立金、公債費のうち繰上償還などが挙げられる。

⇔ 経常的経費

### 義務的経費

支出が義務付けられており、削減が極めて困難な経費であり、硬直性が極めて高い経費をいう。人件費、扶助費、公債費がこれにあたる。

⇔ 任意的経費

**人件費**：報酬、給料、職員手当、共済費、退職年金等の一定の勤務に対する対価や報酬として地方公共団体から支払われる一切の経費をいう。

**扶助費**：歳出予算に係る節の区分中の「扶助費」から支出される経費をいう（自治法 220 I、自治令 150 I ③ II、自治則 15 II）。例示を挙げると、生活保護法に基づく生活扶助等各種扶助費の外、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、知的障害者福祉法、児童福祉法、老人福祉法等により実施される各種措置経費がある。そのほか自治体が単独の施策として各種の扶助を行う場合も「扶助費」として計上し

ている。

**公債費**：自治体が借り入れた地方債の元利償還金、一時借入金利子及び発行手数料の合計額をいう。

### 任意的経費

自治体が任意に支出することができる経費で、義務的経費以外の経費をいう。

⇨ *義務的経費*

**物件費**：性質別区分の一つとして消費的性質を有するものの総称。科目別に整理すると、賃金、報償費、旅費、交際費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費、備品購入費をいう。

**維持補修費**：自治体が管理する公共用又は公用の施設の効用を維持するための経費をいう。

**補助費等**：補助費等は「公益上必要がある場合において…寄付又は補助をすることができる。」（自治法 232 条 2）に規定があるとおり、自治体の独自の判断によるところが大きい。

**積立金**：自治体の財政を計画的に運営するため、また、財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため年度間の財源変動に備え財政規模及び税収その他の収入の安定の程度に応じ積み立てる金銭をいう（自治法 241）。

**貸付金**：福祉政策、産業政策その他の目的のため自治体等から民間事業者等に対し必要な資金の貸し付けを行うものをいう。

**繰出金**：一般会計と特別会計、特別会計相互間において予算の相互充用のために支出される経費等をいう。

**普通建設事業費**：道路橋りょう、公園、学校、公営住宅等の建設業のための経費をいう。

### 投資的経費

支出の効果が資本形成に向けられ、道路や施設など将来に残るものに支出する経費で、普通建設事業費、災害復旧費等がこれにあたる。

⇨ *消費的投資*

### 消費的経費

支出の効果が単年度、極めて短期間で終わるものをいう。投資的経費以外の経費であり、人件費や消耗品費をいう。

⇨ *投資的経費*



平成 30 年度  
財政白書

平成 3 0 年 7 月

刊行物番号

3 0 - 3 7

発 行 板橋区政策経営部財政課

電 話 0 3 ( 3 5 7 9 ) 2 0 3 0

再生紙を利用しています